

# 第5回 がん就労を考える会

テーマ:文書による情報提供の在り方～診断書の意義と活用～

日時: 2018年6月10日(日) 10:00-13:05

会場: 名古屋第二赤十字病院 3病棟 1階研修ホール (名古屋市昭和区妙見町2-9)

## 【プログラム】

開会の挨拶 代表世話人 愛知県がんセンター中央病院 副院長 岩田 広治 先生

### 第1部 教育講演 (10:05-11:15)

司会: 名古屋第二赤十字病院 がん診療推進センター長 山室 理 先生

- 講演1 「診断書の意義と活用 ～ 傷病手当金診断書の扱いも含めて～」  
一般社団法人CSRプロジェクト 特定社会保険労務士 藤田 久子 先生
- 講演2 「企業対象のアンケート調査からみた両立支援の現状」  
愛知産業保健総合支援センター 副所長 山本 祥喜 様
- 講演3 「働くがん患者の就業配慮における産業医から見た治療医との連携について」  
国立がん研究センター がん対策情報センター  
がんサバイバーシップ支援部 古屋 佑子 先生

### 第2部 パネルディスカッション(11:30-13:00)

司会: 愛知県がんセンター中央病院 副院長 岩田 広治 先生

東芝メモリ株式会社四日市工場 総務部 健康支援センター 高崎 正子 先生

## パネリスト(敬称略)

- 1) 専属産業医  
古屋 佑子(国立がん研究センター がん対策情報センターがんサバイバーシップ支援部)
- 2) 社会保険労務士  
藤田 久子(一般社団法人CSRプロジェクト 特定社会保険労務士)
- 3) 企業関係者  
木下 昌彦(近藤産興株式会社 取締役総務部長)  
安田 英樹(アビームシステムズ株式会社 人事企画グループ)
- 4) がん相談支援センター相談員  
船崎 初美(愛知県がんセンター中央病院 医療ソーシャルワーカー)
- 5) 産業医  
水口 要平(株式会社とうかい産業医オフィス)

閉会の挨拶 ブラザー工業株式会社 健康管理センター 統括産業医 上原 正道 先生

■日本医師会認定産業医制度 生涯研修(専門) 3単位

■参加申込(参加無料): WEBからお申込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

(産業医単位希望者・愛知産業保健総合支援センターホームページ)

<https://www.aichis.johas.go.jp/seminar/doctor/>

(その他の参加者) <http://kokucheese.com/event/index/512875/>

共催: (独)労働者健康安全機構 愛知産業保健総合支援センター、NPO法人愛知がんセンターネットワーク  
(公社)愛知県医師会、(一社)仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ

後援: 愛知県、名古屋市、(公社)愛知労働基準協会 協賛: (公社)日本対がん協会

協力: 名古屋第二赤十字病院、愛知県がんセンター中央病院

事務局: 名古屋第二赤十字病院 がん診療推進センター

電話: 052-832-1121(代表) メール: [ganshuro@akahane-breast.com](mailto:ganshuro@akahane-breast.com)

HP: <https://ganshuronagoya.wixsite.com/ganshuro/>

Facebook: <https://www.facebook.com/gansyuro/>